中濃消防組合

vol.86
令和3年3月1日発行

消防だより

CHUNO FIRE DEPT.NEWS

特集 しょうぼう119ばん
～人命救助はここからはじまる～

contents

P2　特集 消防指令センター
P4、5　消防統計
P6　あれこれ消防あらかると
P8　火災予防運動
令和2年度採用職員紹介
消防クイズ　拍子木

2020年度 全国統一防火標語

その火事を　防ぐあなたに　金メダル

春の火災予防運動　令和3年3月1日(月)～7日(日)

よろしくお願いします

令和2年度採用 職員紹介

昨年12月末に、岐阜県消防学校での初任教育と救急教育の課程を修了し、晴れて消防士としての一歩を踏み出しました。消防学校で学んだことを活かし、住民の皆さんの力になれるよう、日々努力していきます。

山田　旬

小石 陽佳留

小泉 拓万

森　駿斗

塚原 卓郎

古屋 拓真

拍子木

みなさんこんにちは。

前回の特集「女性消防士の活躍」は、とても大きな反響をいただいております。

特集された女性消防士は、「住民の方から実物もかわいいと声をかけていただき、ありがたい。」と言っていました。

さて、今回は「消防指令センター」について特集しました。火事、救急は119番というのは、一般的に広く知られていますが、「誰が」、「どのように」受けているのか、ご存知でなかった人もいると思います。指令員は、1秒でも早く消防車や救急車を災害現場へ到着させ、住民の方に安心して欲しいという思いを持って業務にあたっています。今後も、消防指令センターの業務にご理解、ご協力をお願いします。

編集　総務課　広報担当

消防クイズ

たくさんのご応募をお待ちしています!

問題　火災、救急の通報は□□□？
□に入る数字３コを答えてね！！

応募資格　中濃消防組合管内(関市・美濃市)にお住まいの方
応募要領　はがきに、答えと住所・氏名・年齢・電話番号と、中濃消防組合や消防だよりへのご意見、ご要望を記入の上、下記までお送りください。
あ て 先　〒501-3906　西欠ノ下５番地
中濃消防組合消防本部　総務課
締め切り　令和３年３月19日(金)当日消印有効
賞　　品　正解者の中から抽選により賞品を進呈します。

※発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

ヒント：特集ページP3をみてね

中濃消防組合消防本部 総務課　〒501-3906 関市西欠ノ下5番地
TEL (0575)23-9090　FAX (0575)24-6996
消防テレフォンサービス　TEL (0575)24-8814(はやいよ)
救急医療案内　TEL (0575)23-3799(みんなのきゅうきゅう)

中濃消防組合ホームページ
http://www.chunou-119.jp

「ほのおのにっき」も見てね!!

人命救助はここからはじまっている

消防指令センターとは

関市内、美濃市内から119番通報をすると、上の写真にある消防指令センターへつながります。そして、「ここから消防署にある消防車や救急車へ出場するように連絡（出場指令）をします。

中濃消防組合の消防指令センターは、消防本部（関市西欠ノ下5）にあり24時間体制で通報を受けつけています。

119番通報は誰が受けている？

119番を受ける人を指令員と言い、通報者からいろいろな情報を聞きとり、出場している隊員へ伝えます。指令員は全員、災害現場を経験している消防職員です。そのため、火災や救急の知識なども持ち合わせています。

119番通報から災害出場まで無駄な時間は1秒としてない

通報が入ると、指令員が場所や状況の聞き取りをしながらシステムを操作し、消防署の隊員へ出場準備をするように放送を流しています。（予告指令）

指令員は、隊員が1秒でも早く、確実に現場へ向かうために、無駄な時間を無くすように努めているのです。

一方通行の119番通報をなくしたい

慌てている状況の中で、指令員がおたずねする内容は、とても沢山に感じると思います。「そんなこと聞かなくていいから早くきてくれ！」と思われるのも当然ですが、まずは指令員がおたずねすることに耳をかたむけてください。通報者と指令員の「会話」が一方通行にならないようにすることで、より早く災害出場できるのです。

私が119番通報を受けています！

階級 消防副士長 林 良洋

顔が見えない相手だからこそ、不安な気持ちに寄り添いたい

私は、消防指令センターの指令員として配属され、1年になります。通報者の方は、緊急を要して通報しているため、慌てるのは当然のことです。私達には、場所や状況などを確実に聞き取ることが求められていますが、少しでも通報者の不安を取り除き、1秒でも早く隊員をその場所へ向かわせたいと思っています。

お家のわかりやすい場所にはっておこう !(^^)!

消防車、救急車を呼ぶときは 119

聞かれること ※一般的な例です。

- ☑ 火事？　救急？
- ☑ 消防車、救急車が来てほしい場所
  ※スマートフォンなどのGPS機能も有効です
- ☑ 目印になる建物（学校、お店など）
- ☑ 何が燃えているか？
- ☑ 病気？　けが？　交通事故？
- ☑ 具合が悪い人の年齢・性別・症状　など
- ☑ 通報した人の名前

中濃消防組合ホームページにも１１９番通報について詳しく掲載してあります。

知っておくと便利な情報

救急車の場合、こんなもの用意しておこう
○保険証　○お薬手帳　○飲んでいる薬　○現金　など

子どもがいる場合加えて用意しておくもの
○母子健康手帳　○こども医療費受給者証　○かみおむつ　○ほ乳びん　など

夜間、休日に病院を探したいとき
中濃地域病院案内　２３-３７９９（みんなのきゅうきゅう）

関市内、美濃市内で災害が発生していないか知りたいとき
中濃消防テレホンサービス　24-8814

お子さんの症状で病院受診などの判断に迷ったとき
こども医療電話相談　＃８０００

※上記はすべて通話料がかかります。

令和2年消防統計 火災・救急・救助

火災 昨年からの増減なし

地域別火災発生状況

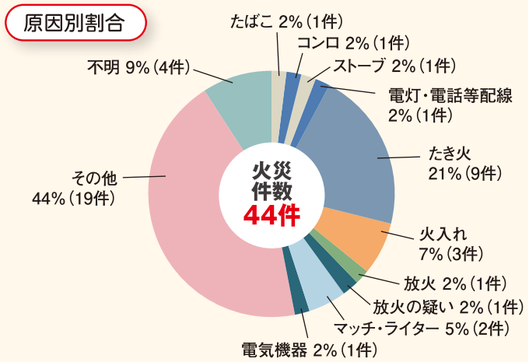
	合計	建物	林野	車両	その他	損害額（千円）
関市	42	18	1	10	13	271,002
関地域	29	13	1	7	8	260,390
洞戸地域	1				1	
板取地域	4	2		1	1	4,146
武芸川地域	2			1	1	1,113
武儀地域	4	3			1	5,053
上之保地域	2			1	1	300
美濃市	2	1			1	7,800
合計	44	19	1	10	14	278,802

火災件数 44件（前年比増減なし）

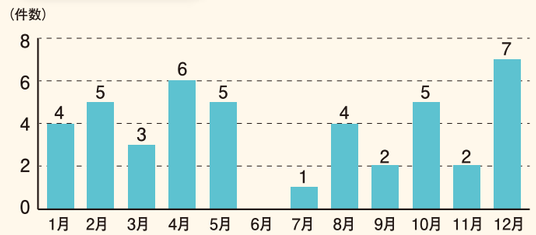
- 建物火災……19件（2件減）
- 林野火災……1件（1件減）
- 車両火災……10件（5件増）
- その他の火災……14件（2件減）

- 損害額……278,802千円（221,750千円増）
- 死者……1人（1人増）
- 負傷者……7人（3人増）
- 出火原因
  - 1位　たき火……9件
  - 2位　火入れ……3件
  - 3位　マッチ・ライター……2件

原因別割合



月別火災発生件数



救助 昨年より出場件数 減少　活動件数、救助人員 増加

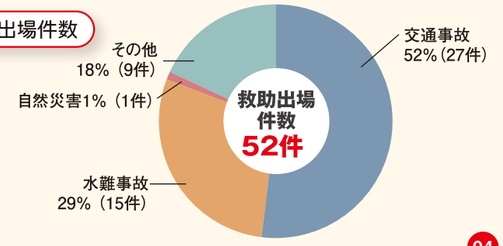
救助出場件数・活動件数

	出場件数	活動件数	交通事故	水難事故	その他
関市	36	19	8	7	4
関地域	30	15	6	6	3
洞戸地域	1	1		1	
板取地域	2	2	1		1
武芸川地域	1				
武儀地域	2	1	1		
上之保地域					
美濃市	13	8	1	6	1
高速道路	3	2	2		
その他					
合計	52	29	11	13	5

救助出場件数 52件（前年比1件増）

- 救助活動件数……29件（7件増）
  ※実際に救助活動した件数
- 救助人員……28人（4人増）
  ※救助した人

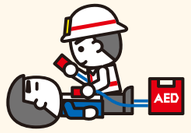
救助出場件数



救急 昨年から611件減少

救急出場件数 4,050件（前年比611件減）

- 搬送種別　急病……64%
  一般負傷……17%
  交通事故……7%
- 搬送人員……3,717人（587人減）
  ※搬送された方　うち高齢者 68%
- 傷病程度　軽症……35%
  中等症（入院が必要）……47%
  重症以上……18%



救急出場件数（1日平均出場件数 11.1件）

	出場件数	火災	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
関市	3,312	39	12	254	54	6	556	6	34	2,057	294
関地域	2,647	29	6	211	39	6	420	6	22	1,642	266
洞戸地域	142	1	3	13	1		22		1	88	13
板取地域	101	4	1	4	2		26		8	54	2
武芸川地域	200	1	1	10	5		37		1	136	9
武儀地域	150	2	1	15	5		32		2	93	
上之保地域	72	2		1	2		19			44	4
美濃市	724	2	10	40	8		113		11	476	64
その他	14	2		7			1			4	
合計	4,050	43	22	301	62	6	670	6	45	2,537	358

特集ページ　番外編

119番通報がかかってくる回数は、1年間で5,000件以上!!

	合計	火災	救急救助	その他の災害	その他
関市	4,499	79	3,316	23	1,081
関地域	3,698	57	2,719	16	906
洞戸地域	158	2	125	1	30
板取地域	130	9	91	4	26
武芸川地域	274	1	186	1	86
武儀地域	166	7	130	1	28
上之保地域	73	3	65		5
美濃市	949	4	743	4	198
その他	18	2	14		2
合計	5,466	85	4,073	27	1,281

救急車は
地域の限られた救急資源

※その他は、火災の問い合わせ、医療機関問い合わせ、訓練通報、いたずら、ダイヤル間違い、無応答などです。

あれこれ消防 あらかると

～各署所のできごとを紹介します～

関消防署

「ちいさな未来の消防士」

関市内の幼保育園児たちが関消防署に消防体験に来てくれました。このイベントは、毎年、関市内の幼保育園の年長さんが参加する「チビッコふれあい消防ひろば」が、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかったことによる企画です。救助服や防火服に着替えての記念撮影、ホースを延ばしての放水体験、最後にはしご車の操作を見学してもらいました。園児たちの「楽しい!」、「すごい!」といった歓声や、たくさんのはじける笑顔を見ることができました。これからもこのちいさな消防士の笑顔を絶やさぬよう業務に努めていきます。

武儀出張所

「今年の改修工事」

武儀出張所では、昨年の食堂改修工事に続いて、今年はお風呂の改修工事が行われました。慣れ親しんだお風呂との別れに寂しさを感じながらも、綺麗に改修されたお風呂で体も心も綺麗にして業務に取り組んでいきます。

西分署

「笑う門には福来たる」

昨年末に、西部地区青少年健全育成協議会岡田英賢会長のご指導の元、事業に参加した小金田中学校の生徒さんが作った門松をいただきました。綺麗に飾られた門松により、西分署も華やかになりました。この竹の切り口（笑い竹）のように、今年もみなさんが笑っていられますように…。

武芸川出張所

「少しでも早く駆けつけるために！ 管内登山道調査」

今年は、登山ブームに加えて3密回避のために登山者の増加が予想されることから、当出張所管内の登山道の調査を行いました。遭難や怪我に気をつけて登山を楽しみましょう。また、この時期は空気が乾燥し、山火事が発生しやすくなっていますので、火の取り扱いには十分注意しましょう。

津保川出張所

「庁舎を利用した合同訓練」

火災が起きやすい時季に備え、武儀出張所の隊員と合同で消火･救出･救護の総合訓練を行いました。

この訓練では、建物火災により逃げ遅れた人がいるという想定でしたが、いつもは訓練用の人形を使うところを、今回は職員自身が逃げ遅れ役となりました。庁舎も利用し、実際に近いかたちで訓練をすることで、隊員間の連携の強化につながりました。

板取川出張所

「チャンピオンレシピ!!」

皆さんは普段の食生活で栄養バランスを意識していますか?

板取川出張所で勤務する、とある消防士（一昨年、県内で開催された肉体美を競う大会で優勝）の食事内容をお見せします。身体づくりに不可欠である「3大栄養素（炭水化物･たんぱく質･脂質）」がバランスよく摂取できる、とても充実した食事です。

このように普段の食事から栄養をしっかりと摂取して、コロナウイルスにも負けない、健康的な身体づくりをこれからも徹底していきます!

洞戸出張所

「洞戸うどん」

消防署の勤務は朝の8時半から翌日の朝8時半までの24時間勤務で、出張所は3人が夜間も交代で仮眠をとり勤務しています。

そんな状況の中、当直明けの朝に登場するのが「洞戸うどん」です。味付けはシンプルで玉子、ネギ、天かすにめんつゆをかけて頂きます。とてもおいしいですよ。

「洞戸うどん」を食べながら前日の現場活動や訓練の反省会をして、明日からの業務に活かすようにしています。

美濃消防署

「炎に全集中」

皆さんは、ニュースなどで火災による消防職員の事故を耳にしたことがありますか。消防職員は常に危険と隣り合わせで消火活動をしており、全国各地で火災に巻き込まれてしまう事故が発生しています。

美濃消防署では、消火活動中の事故を起こさないことを目的に「燃焼実験」をして、火災における燃焼状況の勉強をしています。これは、自分たちで木造建物の模型を作って実際に燃やし、建物の燃え方や煙の色、濃さの変化を見て、火災の危険性を学ぶものです。

燃焼の特性を理解することで、火災による事故を未然に防ぐことができます。また、火災による被害も最小限に食い止めることができます。

私たち消防職員は、いつ、どこで火災が起きても対応できるよう、日々の訓練、勉強会等に全集中で取り組んでいます!!